

未来へ！

高知市立十津小学校
2022. 4. 15
第 2 号

求める児童像
心豊かな子
自ら学ぶ子
たくましい子

4月7日（木）、新型コロナウイルスの感染状況が気になる中でしたが、始業式、入学式を無事行うことができたことに、ホッと胸をなでおろしています。たくさんの児童が体育館に集まったのは約1年ぶりとなった始業式。勉強（学校で取り組むこと全部）をがんばってほしいこと、楽しみながらいろんなことに取り組んでほしいこと、お話をよく聞いてほしいこと、この3つのお話をしました。しっかりと私を見て話を聞く姿に、新しい学年でがんばろうという子どもたちのやる気を感じました。午後からの入学式では、42人の新しい仲間を迎えました。緊張しながらも嬉しそうに式に参加し、最後にはお家の人と笑顔で記念撮影。298人の児童がそろい、十津小学校の令和4年度が始まりました。

1週間が過ぎ、比較的落ち着いて新年度をスタートできたように思います。毎日元気に学校生活を送っているお子さんがいる一方、新しい環境でがんばりすぎてしんどくなっているお子さんもいるかもしれません。今年度も家庭訪問がありません。良いことも気になることも、お子さんのことで相談がありましたら、何なりとご連絡ください。学校からも連絡させていただきます。お子さんのことについていろんなお話をできる関係を築いていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

十津小学校のステキなあたりまえ

十津小学校に着任して1週間。ほかの学校から来たからこそわかる、普通の学校生活の中で見つけたステキなあたりまえです。こうしたあたりまえの積み重ねが、子どもの豊かな育ちにつながります。

その1 5分前行動

休み時間は外に出て元気に遊ぶ十津の子どもたち。広い運動場を思う存分走り回ったり、遊具で遊んだりしていますが、チャイムが鳴る5分ほど前に遊びをやめ、校舎に向かって移動を始めます。聞くと、昨年度から続いていることだそうで、きっかけは上級生からの提案だったとのこと。上級生が模範になり、下級生が真似をしてみんなにいいことが広がっていく伝統が十津小学校にはあります。素晴らしいことです。

その2 毎朝の交通指導

毎月決まった日や決まった曜日、通学路で交通指導をしてくださることはどの学校でも見られますが、毎朝してくださる地域の方がいることは、とてもありがたいことです。子どもたちも元気に挨拶をし、すがすがしい気持ちで一日のスタートを切ることができます。挨拶だけでなく、立ち止まっておしゃべりしたり、ジャンケンしたりと、温かい触れ合いが毎日続いています。1年生もお話をし、あっという間に仲良くなりました。

その3 花いっぱい

校区は花卉園芸の盛んな地域で、毎週月曜日、三里園芸集出荷場からグロリオサをいただいているということ、つい先日知りました。校内にはいつも花が飾られています。花壇にもたくさんの花が咲いていて、もう散ってしまいましたが、桜もとってもきれいでした。ツツジやトサミズキも咲いています。たくさんの花に囲まれて、美しいものを美しいと感じる豊かな心が育ちます。



お気軽にご相談ください

学校だより第1号で未定とお知らせしていた学校カウンセラーに、和田政子先生の着任が決まりました。和田先生は月曜日の午後、スクールカウンセラーの竹本先生は水曜日終日勤務となります。また、スクールソーシャルワーカーの山崎先生は、水曜日を基本に三里中学校区での勤務となります。カウンセリングや相談等のご希望は、お気軽に学校までご連絡ください